

第2回日本ヒトプロテオーム学会 プログラム

基調講演 1 (1G-KS1) 14:50-15:20, May 19th, 2004

座長 ; 中村和行 (山口大学)

Know liver more through proteome, make life better for human
-- Introduction of the Human Liver Proteome Project

Fuchu He^{1), 2)} (1) Committee of HUPO Human Liver Proteome Project, 2) China
National Center of Biomedical Analysis)

基調講演 2 (1G-KS2) 16:30-17:00, May 19th, 2004

座長 ; 高島明彦 (理化学研究所)

Human Brain Proteome Project

Helmut E. Meyer (Medical Proteom-Center, Ruhr-University)

特別講演 (2G-PL) 13:00-13:40, May 20th, 2004

座長 ; 次田 皓 (プロテオミクス研究所)

Proteomic analysis of colorectal cancer: strategies for novel biomarker
Discovery

Richard J. Simpson^{1) 2) 3)}, Robert L. Moritz^{2) 3)} (1) President of AOHUPO,
2) Joint Protein Structure Laboratory, Ludwig Institute for Cancer
Research (Melbourne Tumor Biology Branch), 3) the Walter and Eliza Hall
Institute of Medical Research)

口演1日目 小ホール

Session 1G1 疾患と老化のプロテオミクス 9:30-10:50

座長 : 山本 格 (新潟大学)

1G1-1 甲状腺機能不全モデルラット rdw の副腎における疾患プロテオーム解析

大石正道¹⁾、大坂真起子¹⁾、佐藤 守¹⁾、小寺義男¹⁾、前田忠計¹⁾、酒井康弘²⁾、古舘専一³⁾ (¹⁾北里大学理学部物理学科、²⁾北里大学医学部解剖、³⁾北里大学医学部実験動物学)

1G1-2 アガロースゲル二次元電気泳動法を用いた大腸癌組織のプロテオーム解析

朝長 毅¹⁾、松下一之²⁾、大石正道³⁾、小寺義男³⁾、前田忠計³⁾、島田英昭²⁾、落合武徳²⁾、野村文夫¹⁾ (¹⁾千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学、²⁾千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学、³⁾北里大学理学部生体分子動力学研究室、³⁾北里大学医学部実験動物学)

1G1-3 ヒト T リンパ芽球系白血病細胞の熱誘導アポトーシスとプロテオーム解析

中村和行¹⁾、藤本正憲¹⁾、蔵満保宏¹⁾、長坂祐二²⁾、山崎雄三³⁾、栗木智子³⁾、戸田年総⁴⁾、ソーベルアンドレ⁵⁾ (¹⁾山口大学医学部分子感知医科学講座・生化学第一、²⁾山口県立大学生活科学部栄養学科、³⁾(株)島津製作所ライフサイエンス研究所、⁴⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究センター、⁵⁾フランス国立衛生研究所)

1G1-4 5-Bromodeoxyuridine を用いる細胞老化誘導系における核内タンパク質のプロテオーム解析

請川 亮¹⁾、平野 久²⁾、鮎沢 大¹⁾ (¹⁾横浜市立大学木原生物学研究所・生物化学部門、²⁾横浜市立大学木原生物学研究所・植物工学部門)

Session 1G2 グライコミクス 10:50-12:10

座長：谷口直之（大阪大学）

1G2-1 網羅的グライコプロテオミクスのためのシステム開発

平林 淳（産業技術総合研究所・糖鎖工学研究センター）

1G2-2 LC/MS を用いた糖タンパク質の糖鎖解析

川崎ナナ、原園 景、橋井則貴、伊藤さつき、川西徹、早川堯夫（国立医薬品食

品衛生研究所)

1G2-3 キャピラリーアフィニティー電気泳動による糖タンパク質糖鎖解析

掛樋一晃 (近畿大学薬学部)

1G2-4 グリコプロテオームの技術基盤開発

和田芳直¹⁾、田尻道子²⁾ (¹⁾大阪府立母子保健総合医療センター研究所、²⁾科学技術振興機構研究成果活用プラザ大阪)

Session 1G3 肝臓のプロテオミクス 15:20-16:20

座長：中村和行 (山口大学)

1G3-1 HepG2 細胞由来分泌タンパク質のプロテオーム解析

山下 亮¹⁾²⁾、藤原優子¹⁾、安田和基¹⁾、鎗木康志¹⁾ (¹⁾国立国際医療センター研究所代謝疾患研究部、²⁾横浜市立大学大学院医学研究科分子内分泌糖尿病講座)

1G3-2 C型肝炎患者由来肝細胞癌組織のプロテオミクス解析

藏満保宏¹⁾、高島元成¹⁾²⁾、横山雄一郎¹⁾³⁾、飯塚徳男⁴⁾、戸田年総⁵⁾、坂井田功³⁾、沖田 極³⁾、岡 正朗²⁾、中村和行¹⁾ (¹⁾山口大学医学部生化学第1講座、²⁾山口大学医学部外科学第2講座、³⁾山口大学医学部内科学第1講座、⁴⁾山口大学医学部生体防御医学講座、⁵⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ)

1G3-3 肝内結石症のプロテオミクス

鍋谷卓司¹⁾、田伏 洋²⁾、次田 皓¹⁾²⁾、正田純一³⁾ (¹⁾東京理化器械株式会社プロテオミクス研究所、²⁾ NEC 社プロテオミクス研究センター、³⁾筑波大学医学部)

Session 1G4 脳のプロテオミクス 17:00-18:20

座長：高島明彦 (理化学研究所)

1G4-1 アルツハイマー病のプロテオミクス

辻 輝之、塩崎愛子、青木雅弘、下濱 俊 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

1G4-2 ヒト脳組織およびヒト神経芽細胞腫 SH-SY5Y 細胞のリン酸化プロテオミクス

戸田年総¹⁾、荒木令江²⁾、久富 寿¹⁾³⁾、川野克己³⁾、森澤 拓¹⁾、廣田美佳子¹⁾ (¹⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、²⁾熊本大学医学部腫瘍医学³⁾ エスアールエル株式会社)

1G4-3 プロテオミクスによる脳神経細胞死に関連する細胞内蛋白質の解析；p53 遺伝子欠損マウス脳虚血モデルを用いたアプローチ

荒木令江¹⁾、長 経子¹⁾、平野 穰²⁾、小野 聡²⁾、古石和親³⁾、川野克己⁴⁾、戸田年総⁵⁾、荒木朋洋⁶⁾、次田 皓⁷⁾、福永浩司⁸⁾、佐谷秀行¹⁾ (¹⁾熊本大学・院医薬・腫瘍医学、²⁾アマシャムバイオサイエンス、³⁾アプライドバイオシステムズ、⁴⁾エスアールエル株式会社、⁵⁾東京都老人総合研究所、⁶⁾九州東海大学農学部バイオサイエンス、⁷⁾北海道大学・院薬・薬理)

1G4-4 老化に伴い増加するラット脳可溶性糖蛋白質の2次元電気泳動を用いた解析

佐藤雄治¹⁾、島崎早矢香²⁾、石田麻沙美²⁾、戸田年総³⁾、山本晴彦²⁾、遠藤玉夫¹⁾ (¹⁾東京都老人総合研究所糖蛋白質研究グループ、²⁾神奈川大学・理学部、³⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ)

口演1日目 小ホール

Session 1S1 インフォマティクスとデータベース 9:30-10:50

座長：水島 洋 (国立がんセンター研究所)

1S1-1 プロテオミクス研究向け IT プラットフォームの開発

奥泉盛司¹⁾、剣持聡久¹⁾、佐藤雅男¹⁾、高木陽子¹⁾、上條憲一¹⁾、次田 皓¹⁾²⁾ (¹⁾NEC 中央研究所 基礎・環境研究所プロテオミクス研究センター、²⁾東京理化器械株式会社プロテオミクス研究所)

1S1-2 XML データベースによる共同研究者間情報交換のフレームワーク作りと

二次元電気泳動画像マップのための XML ビュアーの開発

森澤 拓¹⁾、久富 寿¹⁾²⁾、廣田三佳子¹⁾、戸田年総¹⁾（¹⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、²⁾株式会社エスアールエル技術開発部）

1S1-3 正常ヒト腎系球体プロテオミクス：2-DE によるプロファイリングと XML によるデータベース構築

吉田 豊¹⁾、許 波¹⁾、張 蚩¹⁾、宮崎賢司²⁾、佐藤雅男²⁾、奥泉盛司²⁾、剣持聡久²⁾、上條憲一²⁾、次田 皓²⁾、大澤哲雄、矢尾板永信¹⁾、山本 格¹⁾（¹⁾新潟大学医歯学総合大学院腎研究施設構造病理学分野、²⁾NEC 基礎・環境研究所プロテオミクス研究センター、³⁾新潟市民病院泌尿器科）

1S1-4 KeyMolnet を用いた新しいネットワーク解析

佐藤陽美、福田美紀、重高 誠、若松容子、井上陽子、溝口佳伸、富岡伸夫、板井昭子（(株)医薬分子設計研究所）

Session 1S2 構造機能プロテオミクス 10:50-12:10

座長：田之倉 優（東京大学）

1S2-1 発生・分化と DNA の複製・修復の構造ゲノム科学

田之倉 優（東京大学大学院農学生命科学研究科）

1S2-2 構造プロテオミクスと創薬

田仲昭子¹⁾、横山茂之¹⁾²⁾³⁾（¹⁾理化学研究所・ゲノム科学総合研究所、²⁾理化学研究所・播磨研究所、³⁾東京大学・理学部）

1S2-3 極低温電子顕微鏡で解析された水とイオンチャネルの構造と機能

藤吉好則¹⁾²⁾（¹⁾京都大学大学院理学研究科、²⁾生物情報解析研究センター高次構造解析チーム）

1S2-4 15N-ラベリング法を用いた枯草菌膜タンパク質局在化における SecA の機能解析

武内桂吾¹⁾、野崎 学¹⁾、根本 直²⁾、山根國男¹⁾ (¹⁾筑波大学生物科学系、²⁾(独)産業技術総合研究所)

Session 1S3 相互作用と複合体タンパク質 14:50-16:30

座長：平野 久(横浜市立大学)、夏目 徹(産業技術総合研究所)

1S3-1 マルチキャピラリー電気泳動装置による生体分子相互作用解析

志村清仁¹⁾、脇 卓真²⁾、岡田政喜²⁾、戸田年総³⁾、笠井献一¹⁾ (¹⁾帝京大学薬学部生物化学教室、²⁾日本カンタムデザイン株式会社、³⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ)

1S3-2 新規なプロテインチップと質量分析による電気泳動で分離されたタンパク質間相互作用の分析

平野 久¹⁾、Jian-zhong Tan¹⁾、Nobutake Suzuki¹⁾、Mikiko Arima¹⁾、Mitsuyoshi Oba²⁾、Shuichi Kamei²⁾、Michifumi Tanga²⁾、Takeshi Okada³⁾ (¹⁾横浜市立大学木原生物学研究所/大学院総合理学研究科、²⁾Toyo Kohan、³⁾SUS)

1S3-3 構造プロテオミクスを越えて：非経験的分子軌道法による分子間相互作用の新しい解析法

根本 直、Fedorov Dimtri、古明地勇人、金澤健治、上林正己、北浦和夫 (産業技術総合研究所・生物情報解析研究センター)

1S3-4 Protein interaction network topology analysis for drug target discovery

S.J. Lynden¹⁾、O.C. Idowu¹⁾、P. Periorellis¹⁾、M.P. Young²⁾、P. Andras¹⁾ (¹⁾School of Computing Science, Newcastle University, UK、²⁾School of Biology, Newcastle University, UK.)

1S3-5 タンパク質相互作用大規模解析

夏目 徹(産業技術総合研究所生物情報解析研究センター)

Session 1S4 プロテオミクスの新技術 16:30-18:30

座長：中西 洋志（産業技術総合研究所）、細川桂一（プロテオミクス研究所）

1S4-1 ミカルプリンタを用いたマイクロスケールプロテオミクスの展開

古田 大（島津製作所・ライフサイエンス研究所）

1S4-2 リン酸化タンパク質検出法の比較

大房 健¹⁾²⁾、山縣 彰¹⁾²⁾、吉里勝利²⁾³⁾（¹⁾株式会社プロフェニックス、²⁾科学技術振興事業団 研究成果活用プラザ広島、³⁾広島大学大学院理学研究科）

1S4-3 ポリアクリルアミドゲル中たんぱく質のC末端配列解析

宮崎賢司¹⁾、上條憲一¹⁾、次田 皓¹⁾²⁾

(¹⁾ NEC 基礎・環境研究所プロテオミクス研究センター、²⁾東京理化学株式会社プロテオミクス研究所)

1S4-4 New method of peptide sequencing by modification with fluorescent reagent using MALDO-TOF-MA PSD method

中西洋志、中川将利（産業技術総合研究所生物情報解析研究センター）

1S4-5 安定同位体標識培養細胞を用いた定量的組織プロテオーム解析

石濱 泰、小田吉哉、田畑 剛、宮本憲優、相根康司、佐藤俊孝、長洲毅志（エーザイ（株）シーズ研究所）

1S4-6 肝臓ヒストンのエピジェネティック修飾の解析

細川桂一¹⁾、高 嘉凌¹⁾、鍋谷卓司¹⁾、次田 皓¹⁾²⁾、宮崎賢司²⁾、上條憲一²⁾（¹⁾東京理化学株式会社プロテオミクス研究所、²⁾ NEC 基礎・環境研究所プロテオミクス研究センター）

口演2日目 大ホール

Session 2G1 血漿のプロテオミクス 9:00-10:20

座長：河合 忠（国際臨床病理センター）

2G1-1 全自動多次元タンパク質プロファイリングシステムを用いるヒト血漿プロテオーム解析

藤井清永、西村俊秀（東京医科大学 臨床プロテオームセンター）

2G1-2 Multidimensional Fractionation and Analysis of the Human Plasma Proteome

Michael H. Simonian、Edna Betgovargе(Molecular Development Center, Beckman Coulter, Inc., USA)

2G1-3 Purification and Identification of two Ovarian Cancer Biomarkers from Human Serum: Transthyretin and Transferrin

Kathy Kozak、Feng Su、Kym Faull、Srinivasa Reddy、Robin Farias-Eisne(Department of Obstetrics and Gynecology, UCLA School of Medicine, University of California-Los Angeles)

2G1-4 Surface-Enhanced Laser Desorption/Ionization (SELDI) プロテインチップシステムによる卵巣癌患者血清の解析

藤ノ木政勝¹⁾、亀森 哲²⁾、深澤一雄²⁾、古野元子²⁾、山崎龍王²⁾、稲葉不知之²⁾、朱坤²⁾、香坂信明²⁾、太田順子²⁾、稲葉憲之²⁾（¹⁾獨協医科大学生理学(液性統御)、²⁾獨協医科大学産科婦人科学教室）

Session 2G2 ディファレンシャルプロテオミクスの臨床応用 14:15-15:35

座長：近藤 格（国立がんセンター研究所）

2G2-1 腫瘍マーカー開発のためのがんのプロテオーム研究

近藤 格、岡野哲也、山田昌代、畠山博充、柿坂達彦、末原義之、山田哲司、広橋 説雄¹⁾（国立がんセンター研究所腫瘍プロテオミクスプロジェクト）

2G2-2 各種 ディファレンシャルディスプレイを用いたヒト脳腫瘍の解析;cleavable ICAT、2D-DIGE、および DNA array によるアプローチ

荒木令江¹⁾、長 経子¹⁾、戸田年総²⁾、古石和親³⁾、平野 穰⁴⁾、小野 聡⁴⁾、佐藤陽美⁵⁾、荒木朋洋⁶⁾、中村英夫⁷⁾、佐谷秀行¹⁾ (¹⁾熊本大学・院医薬・腫瘍医学、²⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、³⁾アプライドバイオシステムズ、⁴⁾ アマシャムバイオサイエンス、⁵⁾ (株)医薬分子設計研究所、⁶⁾九州東海大学農学部バイオサイエンス、⁷⁾ 熊本大学・院医薬・脳神経外科)

2G2-3 SELDI プロテインチップ プラットフォームを用いた大腸がんマーカーの探索

志和美重子¹⁾、西村由美子²⁾、若田部るみ¹⁾、大田博俊³⁾、加藤 洋⁴⁾、矢守隆夫²⁾ (¹⁾サイファージェン・バイオシステムズ(株)、²⁾ 癌研究会 癌化学療法センター 分子薬理部、³⁾ 癌研究会 癌研付属病院 消化器外科、⁴⁾癌研究会 研究所 病理部)

2G2-4 プロテオーム解析によるグリオーマの分子病型分類と抗癌剤感受性予測

岩立康男¹⁾、堺田 司¹⁾、日和佐隆樹²⁾、滝口正樹²⁾、藤本修一³⁾、山浦 晶¹⁾ (¹⁾千葉大学医学研究院神経統御学、²⁾千葉大学医学研究院遺伝子生化学、³⁾千葉県がんセンター研究局化学療法研究部)

口演2日目 小ホール

Session 2S1 ペプチドミクス 9:00-10:20

座長：南野直人 (国立循環器病センター研究所)

2S1-1 疾患ペプチドーム解析法の確立とその展望

小寺義男¹⁾、福富俊之¹⁾、古後富久¹⁾、古館専一²⁾、大森 彬³⁾、前田忠計¹⁾ (¹⁾北里大学理学部生体分子動力学研究室、²⁾北里大学医学部、³⁾三菱化学生命科学研究所)

2S1-2 腫瘍マーカー探索のためのペプチドミクス

佐々木一樹 (国立がんセンター研究所細胞増殖因子研究部)

2S1-3 Combining Proteomics, Peptidomics and MALDI Imaging for the Investigation of the Pathophysiology of Experimental Parkinson's Disease

Per E Andren¹⁾、Marcus Svensson¹⁾、Karl Skold¹⁾、Anna Nilsson¹⁾、Helena Nordvarg²⁾、Per Svenningsson³⁾ (¹⁾Laboratory for Biological and Medical Mass Spectrometry, Uppsala University、²⁾Amersham Biosciences、³⁾Karolinska Institute)

2S1-4 ブタ、マウス脳のパプチドーム・データベースの構築

南野直人¹⁾、桑原大幹¹⁾、松井泰子¹⁾、磯山-田中純子¹⁾、木原孝洋¹⁾、松八重 雅美²⁾、高尾敏文²⁾、磯山正治³⁾ (¹⁾国立循環器病センター研究所、²⁾大阪大学蛋白質研究所、³⁾蛋白質研究奨励会)

Session 2S2 創薬プロテオミクス 14:15-15:35

座長：小田吉哉 (エーザイ (株) シーズ研究所)

2S2-1 Using Functional Proteomics to Develop Non-invasive Vaccines: Application of Proteomics in Biodefense and Human Infectious Diseases

Eric Huang (Department of Dermatology, University of Alabama)

2S2-2 創薬指向型ケミカル・プロテオミクス

小田吉哉 (エーザイ (株) シーズ研究所)

2S2-3 アフィニティービーズによるケミカルバイオロジーへの挑戦

和田忠士、半田 宏 (東京工業大学大学院生命理工学研究科)

2S2-4 生理活性物質の標的蛋白質探索研究：アフィニティ樹脂に関する基盤研究例

田中明人、原村昌幸、山崎 晃 (株式会社リバース・プロテオミクス研究所化学部門)

ポスター発表1日目 展示会場 13:00-14:20

座長：吉田 豊 (新潟大学) 荒木令江 (熊本大学)

1P-1 Proteomic analysis of tumor progression : Differential expression of intracellular protein between murine fibrosarcoma progressor and regressor

林英子¹⁾²⁾、藏満保宏¹⁾、藤本正憲¹⁾、張秀蓮¹⁾、飯塚徳男³⁾、岡田太⁴⁾、小林正伸⁴⁾、上山吉哉²⁾、中村和行¹⁾ (¹⁾山口大学第1生化学講座、²⁾山口大学歯科口腔外科学講座、³⁾山口大学生体防御機能学講座、⁴⁾北海道大学癌病理生物学)

1P-2 Curative effect of thyroxine treatment on hereditary hypothyroidism as evaluated by normalization of pancreatic proteome of the rdw rat

佐藤 守¹⁾、佐藤(春田)恵里¹⁾、大森 彬²⁾、大石正道¹⁾、小寺義男¹⁾、古舘専一³⁾、前田忠計 (¹⁾北里大学理学部生体分子動力学研究室、²⁾三菱化学生命科学研究so蛋白質構造解析室)

1P-3 可塑剤フタル酸エステル(DBP, DEHP)の投与によるラット性周期に与える影響と脳下垂体プロテオーム解析

坂本 安¹⁾、廣澤成美¹⁾、鈴木悠子¹⁾、矢野一行²⁾ (¹⁾埼玉医科大学中央研究施設・機能部門、²⁾埼玉医科大学化学)

1P-4 ビスフェノール A による DNA 損傷とアポトーシスの解析

及川伸二、古川絢子、及川(多田)佐枝子、川西正祐 (三重大学・医学部・衛生学教室)

1P-5 アンドロゲン非依存性前立腺癌の高分子量プロテオーム

車 英俊¹⁾、穎川 晋¹⁾、大石正道²⁾、小寺義男²⁾、佐藤 守²⁾、陳 偉強¹⁾、馬場志郎¹⁾、前田忠計²⁾ (¹⁾北里大学医学部泌尿器科、²⁾北里大学理学部生体分子動力学)

1P-6 正常ヒト腎臓の二次元電気泳動によるプロファイリング：糸球体、皮質、髄質における蛋白質発現の違い

許 波¹⁾、吉田 豊¹⁾、張 蚩¹⁾、矢尾板 永信¹⁾、大澤哲雄²⁾、山本 格¹⁾ (¹⁾新潟大学 大学院医歯学総合研究科 附属腎研究施設 構造病理学分野、²⁾新潟市民病院泌尿器科)

1P-7 ヒト 21 番染色体を保持した ES 細胞の神経分化誘導時におけるプロテオーム解析

西垣竜一¹⁾²⁾³⁾、門田満隆²⁾、香月康宏²⁾、戸田年総³⁾、Wang Chi Chiu⁴⁾、白吉安昭⁵⁾、押村光雄⁶⁾ (¹⁾鳥取大学大学院医学系研究科ゲノム医工学 (キリンビール寄附講座)、²⁾鳥取大学大学院医学系研究科生命科学系専攻、³⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、⁴⁾Department of Obstetrics & Gynaecology, The Chinese University of Hong Kong、⁵⁾鳥取大学医学部生命科学科細胞工学教室、⁶⁾鳥取大学大学院医学系研究科機能再生医科学専攻)

1P-8 2D DIGE ならびに MALDI-TOF MS によるウイルス感染のプロテオーム解析

野田徹二¹⁾、岩間美奈子²⁾、長谷川亮¹⁾、平野 穰¹⁾、稲川淳一¹⁾、石塚雄一¹⁾、水本清久²⁾ (¹⁾アマシャム バイオサイエンス株式会社プロテオミクス、²⁾北里大学薬学部薬学科生化学教室)

1P-9 術前副腎癌が強く疑われ、2次元電気泳動によるプロテオーム解析にて特徴的な蛋白発現パターンを呈した副腎皮質良性腺腫によるクッシング症候群の一例

海老澤高憲¹⁾、久富寿^{2),3)}、井坂剛¹⁾、谷口幹太¹⁾、戸田年総³⁾、笹野公伸⁴⁾、東條克能¹⁾、田嶋尚子¹⁾ (¹⁾東京慈恵会医科大学附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科、²⁾株式会社エスアールエル 技術開発部、³⁾東京都老人総合研究所 プロテオーム共同研究グループ、⁴⁾東北大学大学院医学系研究科 病理学講座 病理診断学分野)

1P-10 関節リウマチと変形性関節症患者由来の脊髄液における spinorphin と dipeptidyl peptidase III の動態

山本行男¹⁾、秋田朗子¹⁾、田井重行²⁾、深作 進³⁾、山口照英⁴⁾、押澤 正⁴⁾、山岡和子¹⁾、島村 眞里子¹⁾、羽里忠彦¹⁾ (¹⁾(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所、²⁾都立墨東病院、³⁾順天堂大学病院、⁴⁾国立医薬品食品衛生研究所)

1P-11 3T3-L1 脂肪細胞細胞膜画分のプロテオーム解析

三上寿幸¹⁾、辻本あかね¹⁾、佐藤寛之¹⁾、樋口千洋¹⁾、小島深一¹⁾、柱本 満²⁾ (¹⁾住友製薬ゲノム科学研究所、²⁾愛媛大学医学部)

1P-12 Searching for Genes Involved in Arteriosclerosis: Proteomic Analysis of Cultured Human Umbilical Vein Endothelial Cells Undergoing Replicative Senescence

加美野 宏樹¹⁾、平塚正治²⁾³⁾、戸田年総⁴⁾、西垣竜一¹⁾³⁾⁴⁾、尾崎充彦⁶⁾、井藤久雄⁵⁾、押村光雄⁶⁾ (¹⁾鳥取大学大学院医学系研究科生命科学系専攻、²⁾鳥取大学医学部生命科学科細胞工学教室、³⁾鳥取大学大学院医学系研究科ゲノム医工学 (キリンビール寄附講座)、⁴⁾東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、⁵⁾鳥取大学医学部医学科基盤病態医学講座器官病理学分野、⁶⁾鳥取大学大学院医学系研究科機能再生医科学専攻)

1P-13 ダウン症モデルマウスで発現低下している mlc2a と PEBP の責任領域のマッピング

香月康宏¹⁾、西垣竜一¹⁾、木村元思²⁾、甲斐義輝²⁾、阿部智志²⁾、沖田千芽²⁾、白吉安昭³⁾、花岡和則⁴⁾、富塚一磨⁵⁾、押村光雄²⁾ (¹⁾鳥取大学大学院医学系研究科生命科学系専攻、²⁾鳥取大学大学院医学系研究科機能再生医科学専攻、³⁾鳥取大学医学部生命科学科細胞工学教室、⁴⁾北里大学理学部生物科学科分子発生学講座、⁵⁾キリンビール医薬探索研究所)

1P-14 T細胞の活性化に關与する脂質ラフト内シグナル伝達因子の網羅的解析

小林道元¹⁾、平野 穰²⁾、服部成介¹⁾ (¹⁾東京大学医科学研究所細胞ゲノム動態(BML)寄附研究部門、²⁾アマシャムバイオサイエンス株式会社)

1P-15 抗内皮細胞抗体対応抗原の網羅的解析

加藤智啓¹⁾、唐澤里恵²⁾¹⁾、大岡正道²⁾、関根太一¹⁾、西村裕之³⁾、貫名信行⁴⁾、三井健一⁴⁾、尾崎承一²⁾、西岡久寿樹¹⁾ (¹⁾聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター、²⁾聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科、³⁾桐蔭横浜大学 工学部 人間工学センター、⁴⁾理研 脳科学総合研究センター)

1P-16 6-ヒドロキシドパミン誘導酸化ストレス条件下におけるヒト神経芽細胞腫 SH-SY5Y 細胞のプロテオームプロファイリング

中村 愛¹⁾、大澤 多加子²⁾、森澤 拓¹⁾、櫻井洋子¹⁾、戸田年総¹⁾ (¹⁾東京都老人総合研究所・プロテオーム共同研究グループ、²⁾東京都老人総合研究所・遺伝子情報研究グループ)

ポスター発表 2 日目 展示会場 10:30-11:50

座長：根本 直（産業技術総合研究所）、高山光男（横浜市立大学）

2P-1 マトリックス支援レーザー脱離イオン化マスペクトルによるスルホおよびホスホペプチドのテトラブチルアンモニウム塩としての分析

植木正彬、山口深雪（東京理科大学理学部）

2P-2 Parallel Purification of Serum Peptides for Mass Spectrometry

亀山一央¹⁾、Chernokalskaya Elena²⁾、Kavonian Mark²⁾、Glazebrook Heather²⁾、Gutierrez Sara²⁾、Pitt Aldo²⁾、Leonard Jack²⁾（¹⁾日本ミリポア株式会社、²⁾Millipore Corporation）

2P-3 Digestion of Complex Protein Samples in 2,2,2-Trifluoroethanol (TFE) Yield Increased Sequence Coverage and Protein Identifications by Mass Spectrometry Analysis

John A Chakel、Jose E Meza、Christine A Miller、Steven M. Fische
(Agilent Technologies)

2P-4 抗マウス KIAA 抗体の網羅的作製とその評価

島田希代¹⁾²⁾、長野 美穂子¹⁾²⁾、原 康洋¹⁾²⁾、甲賀弘¹⁾²⁾、小原 収³⁾⁴⁾、湯浅茂樹⁵⁾、長瀬隆弘³⁾、岡崎 規理子³⁾、古閑 比佐志¹⁾²⁾（¹⁾JST・CREATE、²⁾千葉県産業振興センター、³⁾かずさ DNA 研究所、⁴⁾理研 免疫・アレルギー科学総合研究センター、⁵⁾国立精神神経センター）

2P-5 効率的なゲル内消化システムの構築

片山博之、齋藤はる奈、石濱 泰、田畑 剛、小田吉哉、佐藤俊孝、長洲毅志（エーザイ(株)シーズ研究所）

2P-6 翻訳後修飾解析（リン酸化）のための新しい解析プラットフォーム：DIGE、MALDI-TOF MS による PMF 解析ならびに ESI-IT MS による MS/MS 解析の組み合わせ

野田徹二¹⁾、石塚雄一¹⁾、大島典子¹⁾、窪田雅之²⁾、木全順子²⁾、平野 穰¹⁾

(¹)アマシャムバイオサイエンス株式会社、²)サーモエレクトロン株式会社)

2P-7 In-gel detection of protein carbonyls by Cy-hydrazide

上野 剛、川島祐介、小寺義男、大石正道、前田忠計 (北里大学大学院基礎生命科学研究科)

2P-8 質量分析装置の特性を利用したプロテオーム解析

齋藤 はる奈、片山博之、石濱 泰、田畑 剛、小田吉哉、佐藤俊孝、長洲毅志 (エーザイ (株) シーズ研究所)

2P-9 酸化傷害タンパク質解析用タグ TOP の開発

小寺義男、佐藤 守、川島祐介、前田忠計 (北里大学理学部)

2P-10 A cryodetector mass spectrometer with mass independent sensitivity and energy resolution for quantitative analysis of very large biopolymers.

唐沢 毅¹)、R.Chalk²)、G. Hayn²)、L. Schultheis²)、U. Matter²)、S. Alves³)、R. Zenobi³) (¹)住商バイオサイエンス(株)、²)COMET AG, Analytics、³)ETH Zurich, Dep. of Chemistry)

2P-11 C末端配列解析のための質量スペクトル解析アルゴリズム

鳥居宏在¹)、宮崎賢司¹)、上條憲一¹)、次田 皓¹)²) (¹)NEC 基礎・環境研究所プロテオミクス研究センター、²)東京理化学器械株式会社プロテオミクス研究所)

2P-12 ヒト血漿プロテオームにおける電気泳動と多次元液体クロマトグラフィーの比較検討

川村 猛¹)、石塚雄一²)、藤井清永¹)、稲川淳一²)、吉川正人²)、野田哲二²)、平野 穰²)、西村俊秀¹) (¹)東京医科大学 臨床プロテオームセンター、²)アマシャムバイオサイエンス株式会社)

2P-13 金属固定化アフィニティークロマトグラフィー(IMAC)を用いたリン酸化タンパク質の精製法の開発と phosphoproteome 解析への応用

町田光世¹⁾、小迫英尊¹⁾、牛山正人¹⁾²⁾、稲川淳一¹⁾²⁾、平野 穰²⁾、西田栄介³⁾、服部成介¹⁾ (¹⁾ 東京大学医科学研究所細胞ゲノム動態解析(BML)、²⁾ アマシャムバイオサイエンス株式会社、³⁾ 京都大学大学院生命科学研究科)

2P-14 Disease peptidomics: Its development and application to a diabetes model mouse

福富俊之¹⁾、小寺義男¹⁾、古後富久¹⁾、古舘専一²⁾、大森 彬³⁾、前田忠計¹⁾ (¹⁾ 北里大学理学部物理学科、²⁾ 北里大学医学部実験動物学、³⁾ 三菱化学生命科学研究所)

2P-15 ISOLATION OF LIPID FRACTION AND ANALYSES OF FATTY ACIDS IN BIOTECHNOLOGICAL PROCESSING OF BIOMASS *Rhodobacter Capsulatus*

Sani Salisu (Moscow Academy of Fine Chemical Technology)

2P-16 2D-PAGE Based Proteomics and Protein Analysis - Unravelling Biological Networks - Detailing Individual Protein Function

Thomas Pohl (Brigitte Wittmann-Liebold)

2P-17 2次元電気泳動における塩基性蛋白質の分離能向上に関する基礎的検討

久富 寿¹⁾²⁾、中村 愛¹⁾、桜井洋子¹⁾、森澤 拓¹⁾、廣田 三佳子¹⁾、野村晃司¹⁾、川野克己¹⁾²⁾、戸田年総¹⁾ (¹⁾ 東京都老人総合研究所プロテオーム共同研究グループ、²⁾ 株式会社エスアールエル技術開発部)

テクニカルプレゼンテーション

1日目 大ホール 14:20-14:50

1G-TP 横河アナリティカルシステムズ株式会社

Advanced proteome analysis of human serum and CSF after immunodepletion of high abundance proteins

Rudolf Grimm (Agilent Technologies Inc.)

1日目 小ホール 14:20-14:50

1S-TP 日本バイオラッド・ラボラトリーズ株式会社

Separation to Function... バイオ・ラッドが切り開くプロテオーム解析のブレイクスルー

John Randall, Ph.D. (Protein Function Division, Life Science Group, Bio-Rad Laboratories)

2日目 大ホール 13:45-14:15

2G-TP アマシャム・バイオサイエンス株式会社

Two ways for Clinical Proteome

佐々木 英己 (アマシャム・バイオサイエンス株式会社)

2日目 小ホール 13:45-14:15

2S-TP サイファージェン・バイオシステムズ株式会社

Ciphergen's SELDI Expression Difference Mapping (EDM) and Interaction Difference Mapping (IDM) Platforms: A technical overview of how serum biomarkers are discovered and identified using SELDI.

Rebecca Caffrey, Ph.D. (Ciphergen Biosystems Inc.)

ジョイントワークショップ 2日目学会終了後 養育院記念講堂

Mass Spectrometry in Proteomics and Glycomics

『蛋白質と糖鎖の質量分析』

座長:西村俊秀 (東京医科大学) 高山光男 (横浜市立大学)

JW-1 ジャスコインタナショナル株式会社 16:00-17:00

「MALDI micro の紹介」

山崎映明（ジャスコインタナショナル株式会社）

「Q-TOF を用いたプロテオーム解析のための新技術」

佐々木恭子（ジャスコインタナショナル株式会社）

「蛋白質の糖鎖修飾解析の検討 ～プロテオーム解析の次のステップへ」

佐藤成宙（ジャスコインタナショナル株式会社）

JW-2 株式会社 島津製作所 17:00-18:00

「MALDI プレート用スポットティング装置 AccuSpot について」

林 守正（株式会社 島津製作所）

「糖蛋白質解析における MALDI-QIT-TOF MS のアドバンテージ」

和田芳直（大阪府立母子保健総合医療センター研究所）

JW-3 アプライドバイオシステムズジャパン株式会社 18:00-19:00

「タンパク質の発現プロファイリング---チトクローム P450 を研究するためのターゲットプロテオミクス技術」

津幡卓一（アプライドバイオシステムズジャパン株式会社）

「親和性によりプルダウンしたタンパク質からタンパク質相互作用とタンパク質発現プロファイリングを研究するための新しいタグの使用」

古石和親（アプライドバイオシステムズジャパン株式会社）